



港川保育園のしおり

保育の理念

子どもの成長を喜び合い保護者に寄り添って

地域とつながり子どもの豊な幸せを追求します

保育目標

◎心身ともに健やかな子

保育基本方

- 1、一人ひとりを大事にし心身の健康づくり
(元気な子ども)
- 2、戸外遊びや体験活動を通して意欲的に遊べる環境づくり
(考える子ども)
- 3、子ども、職員、保護者、地域とともに育ちあう開かれた園づくり
(人と支え合う子ども)
- 4、体を育て、心を育むおいしい食事
(食べ物を大切にする子楽しく食事のできる子ども)
- 5、基本的生活習慣の基礎を培う土台つくり
(身辺自立ができる子ども)
- 6、地域における子育て支援のための園づくり
(生きる力を持った子ども)

職員紹介 令和6年度

園長 玉城美智子	主任：松堂三奈子	まつどうみなこ やまとみ 副主任：屋宜智美
さくらんぼ組（0歳児）・島袋夏乃子・與那嶺加奈絵		
いちご組（1歳児）・大城笑子・久保正美・平良夕希		
りんご組（2歳児）・喜久里礼恵・水野牧乃・外間翔也		
みかん組（3歳児）・安谷屋由香里・玉城江美子		
ばなな（4歳児）・・・盛田日奈子		
ぱいん組（5歳児）・・・玉城沙也加		
フリー保育士・・・根間藍花・中橋周子・桃原菜月	作業療法士・・・玉城明日香	ねまいあいか なかはしちかこ とうばるなつき たましろあすか
看護師・・・金城美枝	子育て支援員・・・宇津木梨未・玉城はるか	きんじょうみえ うつきりみ たましろ
短時間保育士・・・比嘉啓子 当真園子 新垣美沙子 金城リツ子 平仲千賀子 宇座徳子 ひがけいこ とうまそのこ しんがきみさこ きんじょうりつこ ひらなかちかこ うざのりこ ひがおんなさんこ こじまそのこ すけらんみちこ 東恩納佐栄子・小嶋園子・瑞慶覧美智子		
管理栄養士・・・島袋江利子 栄養士・・・米原有紀	調理師・・・長嶺春美	ながみねはるみ おおみねいすみ 大嶺泉
パート職員・・・江村かち子・大城聰子・大城千恵子・金城則子・長嶺忠・宮城愛果 えむら おおしろさとこ おおしろちえこ きんじょうのりこ ながみねただし みやぎあやか	パート職員・・・江村かち子・大城聰子・大城千恵子・金城則子・長嶺忠・宮城愛果 えむら おおしろさとこ おおしろちえこ きんじょうのりこ ながみねただし みやぎあやか	
松堂由紀枝・友利末子		まつどうゆきえ ともりすえこ

プライバシーを守るために

- 保育園が取り扱う子どもたち、および保護者の皆さんの個人情報の重要性を認識し、個人情報保護に関する法令および厚生労働省のガイドラインを遵守し、個人情報の保護に努めます。
- お子さんの写真、映像などの記載について配慮の必要な方は、担任までお知らせください。児童票、名簿などの管理には、細心の注意を払っております。

園児健康診断

※町の健康診断は必ず受けてください。

- 嘱託医による内科検診・・・年2回
- 尿検査・・年2回 ぎょう虫検査・・年1回
- 身体測定・・・毎月1回（年2回頭囲・胸囲）
- 嘱託歯科医による歯科検診・・・年2回
- しらみ等・・・・・・・・・・必要に応じて

保育園と薬

医師の指示で、やむを得ず保育時間の与薬が必要となる場合に限り、下記の通り薬の取り扱いを行うこととします

やむを得ず薬依頼の場合

- 「薬依頼書」に記入し、保護者のサインを必ず記入してください。不備がある場合は与薬できませんのでご注意ください。
- 医療機関からの処方であること。保護者の判断で依頼した薬には対応できません。
- 1回分を持たせてください。水薬は小さな容器に移してください。薬袋・容器にはご記名ください。
- 市販の薬、解熱剤、坐薬、鎮痛剤はお預かりできません。
- 吸入などの医療行為は、園では実施できないことになっております。

薬依頼書

記入のうえ、保育士に薬と一緒に渡し下さい。
解熱剤、市販の薬はお預かりいたしません。

依頼日	令和 年 月 日			
依頼先	港川保育園			
児童名	保護者名			
印				
病名（又は症状）	病院名	病院での処方日 平成 年 月 日		
※与薬の期間 月 日～月 日				
薬の内容 ・シロップ	() 袋			
・抗生素	・整腸剤	・咳止め	(・塗布	・点眼)
与薬時間	時	分		
その他連絡事項など				

※毎朝の与薬時間（家庭で飲ませた時間）はれんらく帳にて必ずお知らせください。

- 医療機関で保育園に通っていることを医師に伝えてください。
- お薬は玄関の薬入れ、または保育士へ手渡しで預けてください。

保育時間内の事故防止・災害への対応について

どんなに気をつけていてもケガはつきもの。しかし、事故は防ぐことができます
保育の現場においては、大なり小なり事故発生の危険があります。事故を防ぐための工夫や、緊急時の対応を共通理解して、日々保育をしています。

① 迅速な応急処置

万が一園内でケガをした場合、保護者に連絡するとともに園内での応急処置や嘱託医受診など誠意を持って対応いたします。

②事故防止、災害、防犯への対応

子どもたちを守ることを優先に日々の安全点検、訓練、各関係機関と連携し防止対策に努めます。

③子ども自身が学びながら「さわっちゃだめ！」ではなく「こういう風に使おうね」と遊びながらルールを教えます。取り上げるのではなく、知ることで学ぶことができる保育を心が

万が一園内でケガをした場合の対応

1・担任保育士は事務所に知らせ、園長・主任に知らせる

2・保護者に連絡する

- ① けがの状態を知らせる
- ② 児童票を見ながら、薬アレルギーについてもう一度確認する
- ③ 病院にかけつけるか保育園に一任するかを確認する
- ④ 連絡がつかない場合⇒保育園の判断で病院に行く

3・病院に行く

4・保護者に報告する。(電話)

- ① 医師の診断内容について(その時の様子をできるだけ詳しく)
- ② 治療の方法について(その時の様子をできるだけ詳しく)
- ③ 家庭、保育園での生活上の注意事項について
- ④ 処方された薬について
- ⑤ 今後の治療について

5・お迎えの時に直接保護者に会って伝える。

- 必ず担任が対応できるとは限りませんので、ご了承ください。

6・通院について

- 園内でおきたケガについて通院が必要な場合は、その後の経過対応のため保育園職員と保護者の方も一緒に通院をお願いする場合があります。
- 通院内容によってはお子さんと保育園職員が付き添い通院することもあります。その際は家庭での様子を伝えていただき、お子さんの心のケアには十分配慮しながら、通院内容を保護者の方にご報告いたします。

- アレルギー・けいれん・ひきつけ等、特別な配慮の必要なお子さんについては、事前に担任に知らせ、児童票に必ず記入していただきますようお願いします。
- 健康保険証は園から病院に連れていく時に必要となります。
- 連絡がつかない事のないよう連絡先を明確にしておいてください。

7・園児賠償責任保険について

●園内でケガをした場合、その治療費は園が負担します。万が一事故が起り、治療費や賠償金の支払い時には、保護者より承諾印を頂く手続きが必要ですのでご了承ください。

当園利用病院一覧

※嘱託医以外

連絡先	診療時間
上地歯科医院 TEL: 098-998-1088	9:00~12:00 14:00 ~ 18:00 日曜日: 9:00~13:00 休診日(水・日・祝日)
沖縄こどもとおとの整形外科 TEL: 098-848-7770	月・火・木・金: 8:30~11:45 14:30~17:45 水: 8:40~11:45 休診日(日・祝日・水曜日午後)
南城眼科 TEL: 0120-049-315	月・火・水・金: 9:00~11:30 15:00~17:30 木・土: 9:00~11:30 休診日(木・土(午後)・日・祝祭日)
やえせ整形外科 TEL: 098-851-4888	月~土: 9:00~12:30 15:00~19:00 休診日(日・祝祭日)
南部徳洲会病院 TEL: 098-998-3221	救急診療科

※かかりつけ医の受診を希望される場合は、事前に保育園にご相談ください。

ご意見・ご要望について

ご意見・ご要望を受けています。

保育園のことについてのお悩みや、ご意見、ご要望は電話や送迎時に保育士と直接お話しされて、その旨をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

しかし、中には「要望や悩みは保育園には直接いいづらいな」と思われる保護者の方もいらっしゃるのではないでしょうか。

保育園は、子どもと大人、大人と大人との輪の中で育ち合う関係だけに、職員の不手際や対応が悪いのではと感情的に思われたり、不快に思われる方もいらっしゃることだと思います。

子どもを育てることは、両者が忌憚なく話しあえることがとても重要だと思っています。お気づきのこと、疑問点、改善してほしいことがございましたら、遠慮なくお伝えください。

最善策を考え、可能なかぎり保護者のみなさまのご要望にお応えしていきたいと考えております。

なおご意見を頂くとき、どの職員でもご意見を賜りますが、担当者と責任者をそれぞれ設けましたので右記の通りお知らせいたします。詳しくは、園までおたずねください。

ご意見・ご要望解決のしくみ

